

若い力が大活躍！

# なりたい自分が ここにある！！

私たちが障がい福祉の仕事を選んだ理由



札幌市



## 目次

### ■ 目次

- 障がい福祉の現状 ————— P1
- 障がい福祉サービス種別紹介 ——— P2～3
- インタビュー記事【訪問系】 ————— P4～5
- インタビュー記事【通所系】 ————— P6～7
- インタビュー記事【入所系】 ————— P8～9
- インタビュー記事【児童福祉系】 ——— P10～11
- こんな資格が役に立つ! ————— P12～13

### あなたの力を障がい福祉の未来へ

このパンフレットは、障がい福祉の現場に携わる若手職員のインタビューを通じて、障がい福祉の仕事の「魅力」や「やりがい」をより多くの方々に知ってもらうことを目的に作成しました。

福祉分野の仕事は幅広く、多種多様な方々が活躍しているので、このパンフレットをきっかけに、「障がい福祉の仕事」に興味を持ち、職業選択の一つとして考えていただければ幸いです。個性豊かな障がい当事者の方々とともに成長し合える、障がい福祉の職場であなただも働いてみませんか。

札幌市障がい福祉課

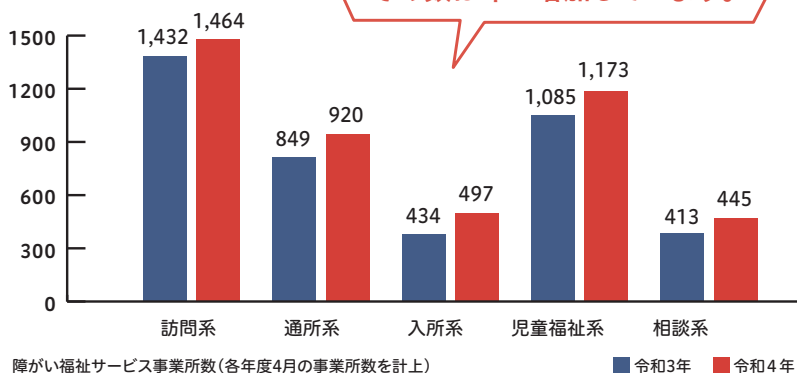
# 障がい福祉の現状

## 札幌市の現状は？

札幌市には多くの障がいのある方がいて、その方々を支える多くの障がい福祉サービス事業所があります。



その数は年々増加しています。



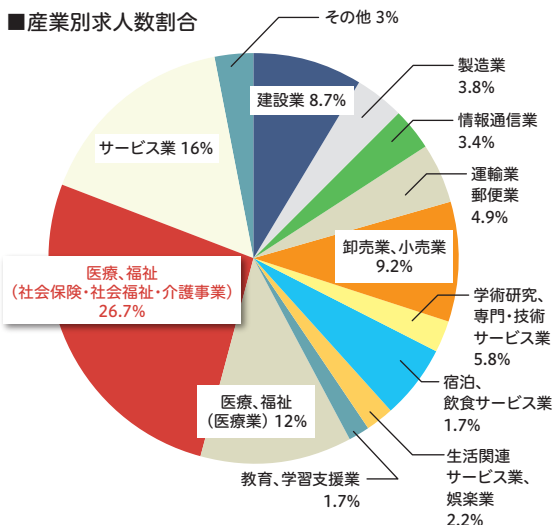
## 求められる多くの人材

〔障がい・福祉〕は産業別で分類すると「医療・福祉(社会保険・社会福祉・介護事業)」に含まれます。

求人数の割合は、全体の26.7%と最も高く、多くの人材が求められていることがわかります。



### 産業別求人数割合



## 障がい福祉サービス種別紹介

幅広い支援方法で障がいのある方を支援しています。



### 訪問系

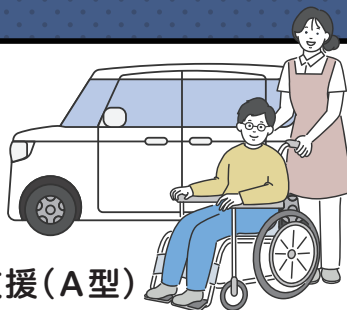
居宅を訪問して  
在宅生活を支援します



- ・居宅介護
- ・重度訪問介護
- ・同行援護
- ・行動援護
- ・自立生活援助

### 通所系

創作的活動の提供や訓練、  
働くことへの支援を行います



- ・生活介護
- ・自立訓練
- ・就労移行支援
- ・就労継続支援(A型)
- ・就労継続支援(B型)
- ・就労定着支援

## 入所系

施設等に入所している方に対し支援を行います

- ・施設入所支援
- ・共同生活援助
- ・療養介護
- ・短期入所



## 児童福祉系

児童に対し指導や訓練、さまざまな体験を提供し支援します

- ・児童発達支援
- ・医療型児童発達支援
- ・放課後等デイサービス
- ・福祉型障害児入所施設
- ・医療型障害児入所施設
- ・居宅訪問型児童発達支援
- ・保育所等訪問支援



## 相談系

サービスを適切に利用するための計画や相談等の支援を行います

- ・計画相談支援
- ・地域移行支援
- ・地域定着支援
- ・障害児相談支援



## 訪問系



かわはら まりえ  
**河原 真里絵さん**

interview

01

日々の学びと刺激が成長の鍵  
成長が利用者さんの助けになる

### 障がい福祉事業の仕事を選んだきっかけ

両親が祖父母の介護をしている姿や、障がいのある親類をサポートしている姿を間近で見ており、自分にとって福祉が身近な存在だったことがきっかけです。

## 仕事内容

障がいのある方の生活がより快適なものになるように、また、これまでの生活が維持できるように、入浴介助、調理や清掃など日常のお手伝いや、通院同行や外出支援など、その活動は利用者さんのニーズに合わせて様々です。

## 仕事のやりがい

利用者さんと外出することです。サービス時間は、利用者さんのための時間なので、どこに行って、どのようなことをやったら楽しんでもらえるかを考えて、実際に利用者さんの楽しそうな様子が見られると嬉しくなりますし、私自身も楽しくなります。

この仕事は、利用者さんの夢や希望をかなえることができるので、私自身、非常にやりがいを感じています。

### 主なスケジュール(1日)

|                |                                                                   |
|----------------|-------------------------------------------------------------------|
| 09:30          | 出勤・スケジュール確認や1日の準備                                                 |
| 午前             | 1件訪問                                                              |
| 午後             | 昼食後からは2件〜3件程度を訪問<br>※長時間のサービスの場合は1件の時もある<br>事業所に戻って、サービス記録をPCへ入力。 |
| 18:00<br>19:00 | 退勤                                                                |



## 後輩へメッセージ

在学中の現場実習で心が折れ、福祉職に就くことを諦め、一般企業に就職しました。現在は、縁があり、福祉の仕事に就いていますが、これから就職される皆さんには「やってみたい!」「楽しそう!」の気持ちを大切にしてほしいと思います。

この仕事は、働きながらも勉強し続ける必要があると思っています。以前、仕事の中で壁にぶつかったとき、「悩んだときこそ勉強だよ」と先輩から言われたことがありました。私にとって、壁を乗り越えるための方法として、今でも学ぶ姿勢は大切にしています。壁にぶつかったときに乗り越えられる自分なりの手段があるといいのかなと思います。



## 通所系

interview

02

利用者さんと一緒に  
楽しい、嬉しいを共有したい



すがわら さえこ  
**菅原 彩恵子さん**

### 障がい福祉事業の仕事を選んだきっかけ

元々は小学校の先生になりたいと思っていましたので、その過程で特別支援教育の勉強をし、障がい福祉のことを学びました。学ぶうちに障がい者支援に関心を持つようになり、大学の就職課に相談したところ、先輩も就職実績がある施設を紹介されたのがきっかけです。

## 仕事内容

主には利用者さんの介助の仕事です。排泄と入浴は同性介助と決まっていますが、食事介助は男女に関わらず実施しており、男女に仕事内容の違いはありません。

担当業務は、おたより制作や給食の発注などです。

## 仕事のやりがい

利用者さんのやりたいことが実現できたとき、言葉ではない「嬉しい・楽しい」の表現を感じ取ることができたときにやりがいを感じます。常に利用者さんの行動や表情を察して、声を掛けたり、何かできることを考えてあげることで、利用者さんだけでなくご家族の方にも喜んでいただけます。

また別施設に異動したスタッフに会いたがっていた利用者さんがいたので、一緒に会いに行くための外出許可をとり、外出用のしおりを利用者さんと作ったことなど、何かを一緒になってやるのがとても楽しく、やりがいを感じています。



### 主なスケジュール(1日)

|       |              |
|-------|--------------|
| 08:45 | 出勤           |
| 09:00 | 送迎           |
| 10:30 | 午前の活動と女性入浴介助 |
| 11:30 | 昼食介助         |
| 12:30 | 休憩           |
| 14:00 | 午後の活動        |
| 14:45 | 帰宅準備         |
| 15:30 | 送迎           |
| 16:30 | 事務作業         |
| 17:15 | 退勤           |



## 後輩へメッセージ

私は働き始めた頃、医療用語がまったくわからず苦労しました。社会人になり、現場で覚えることはもちろんできますが、学生時代に少しでも勉強をしておけば…と思うことはあります。

ただ、専門知識がなくても周囲の人が教えてくれます。また、経験を積みながら覚えていくこともできるので、少しでも興味があったらこの業界に飛び込んでみてほしいと思います。

新入社員には前向きな姿勢が求められるので、一緒に楽しく、アクティブに働きましょう！

## 入所系

interview

03

正解がない仕事、そこが魅力  
考えて向き合うことが楽しい



はたけやま

せりか

富山 世利伽さん

### 障がい福祉事業の仕事を選んだきっかけ

在学中に保育実習とともに施設実習があり、障がい者支援施設で実習をしました。保育では一人の保育士が数十人の子どもを担当しますが、障がい者支援施設では基本的に1対1の対応になります。それまでは保育士になることを考えていましたが、この実習経験から1対1で親身に接する方が自分には向いていると感じ、障がい福祉事業の道に進むのを決意しました。

## 仕事内容

利用者さんの食事や入浴など、生活に必要な身のまわりの介助全般を行います。曜日によって業務が異なり、会議なども行われます。勤務はシフト制で、早番・遅番・準夜勤・夜勤勤務があります。

## 仕事のやりがい

感謝の気持ちを直接言葉で伝えてもらえることです。介護のたびに些細なことでも「ありがとう」と言ってもらえることに、やりがいを感じています。

あとは学びが多いことです。障がいがある方一人一人が違い、その方に合った介助を考えていく必要があります。新しい方が入所されると毎回気付かされることがあり、この方はひとつひとつ説明が必要、この方は逆にフランクな感じが良いなど、常に試行錯誤することがやりがいになっています。頑張っているうちに利用者さんの私を見る目が変わり、「この方に認められた」と思うことがあると自信につながります。



### 主なスケジュール(1日) ※早番の場合

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 07:30 | 出勤                               |
| 08:00 | 朝食配膳、食事介助、服薬介助                   |
| 午 前   | 申し送り、身体介護(入浴介助、排泄介助、移乗介助など)      |
| 11:00 | 昼休憩                              |
| 12:00 | 昼食配膳、食事介助、服薬介助                   |
| 午 後   | おやつ介助、レクリエーション、担当業務、委員会参加、身体介護など |
| 16:30 | 退勤                               |



## 後輩へメッセージ

障がい福祉の仕事は色々な個性の方々と向き合う正解のない仕事で、いつも新鮮な気持ちで仕事ができます。興味がなくても現場実習をすることで、今まで知ることのなかった新たな発見をすることがあります。まずはチャレンジしてみないことには、自分の向き・不向きはわかりません。

ぜひ障がいのある方と関わってみて、自分の可能性を発掘してほしいと思います。

## 児童福祉系

interview

04

子どもたちのちよつとした  
変化や成長が私の原動力



とみもり りゅうせい  
**富森 隆聖さん**

### 障がい福祉事業の仕事を選んだきっかけ

きょうだいに障がいがあり、児童発達支援事業所に通っていたため、障がい福祉の分野には馴染みがあったのと、そこで働く人達を普段から目の当たりにしていたので、自分も自然と将来はこの仕事に就くイメージを持つようになりました。そして当事業所でアルバイトをしたことがきっかけになり、そのまま就職することになりました。

## 仕事内容

4歳児17人の幼児クラスを9名の職員で担当しています。仕事内容は子どもと一緒に遊びを通じての発達支援を行っています。あとは食事など生活の支援も行っています。

子どもの発達に心配があっても幸せになるための手助けをする仕事です。

## 仕事のやりがい

1年目は成人の方を担当していたので、ある程度自分のことは自分でできる方もいて、必要な声かけをするくらいで大丈夫でした。しかし、2年目に幼児を担当するようになって、初めて直面することばかりになりました。

子どもに対して大切なことは何かを伝えますが、なかなか伝わらず最初は苦労しました。でも少しずつ関わっていくと、子どもたちも心を開き始めてくれて、段々と自分の気持ちを伝えてくれるようになりました。そういったことを日々繰り返していくことで子どもたちとは自然と意思疎通ができるようになり、また、気持ちを理解することができるようになり、すごくやりがいを感じています。



### 主なスケジュール(1日)

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 08:30 | 出勤・掃除・クラスの運営会議                      |
| 10:00 | 子どもたち登園                             |
| 10:30 | 朝の会・設定活動<br>(リズム・そり遊び・公園探索・室内遊び)・遊び |
| 12:30 | 給食                                  |
| 13:00 | お昼寝(休憩)                             |
| 15:00 | 子どもたち帰宅                             |
| 17:00 | 最後の送迎と後片付けなど                        |
| 17:30 | 退勤                                  |



## 後輩へメッセージ

人と対峙する仕事なので、体力的にも精神的にも大変なことはあります。でも子どもたちの障がいの特性に関わらず、工夫して肯定的に接していけば、信頼関係を築くことができ、子どもの発達を支えていけるというのがこの仕事の魅力だと思います。この仕事に対して少しハードルが高く感じている人もいるかもしれません。

まずは実習やボランティアに参加してみるといいと思います。そうした経験から学べることは多いですし、大学や学校で学んだこともすごく役に立つことを社会人になって痛感しています。

## こんな資格が役に立つ！

### 保育系

家庭保育を補完し、基本的な生活習慣を身に付けさせるなど、子どもの健全な心身発達のため、健康で安全な、情緒の安定した生活ができるように支援します。

#### 保育士

児童福祉系の施設で、幅広く役に立ちます。

### 介護系

日常生活に支障がある方の心身の状況に応じ、身体面の介護を中心にを行います。在宅の場合は家事援助や家族などへの介護指導を行うこともあります。

#### 介護福祉士

入所系、通所系、訪問系の各事業所の介護が伴う場面で幅広く役に立ちます。

### 栄養系

利用者の健康保持・増進のため、栄養指導を行います。また、施設では給食管理も行います。

#### 管理栄養士

入所系だけでなく、通所系、児童福祉系の事業所の一部でも、食事を提供しています。

### 相談・援助・調整系

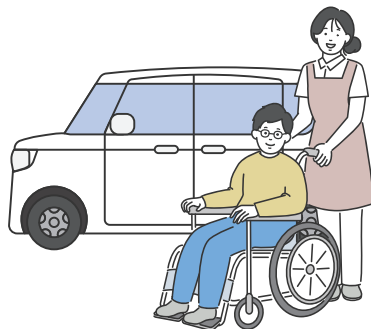
利用者の相談に応じ、助言・援助を行い、その自立を支援します。福祉に関する情報をわかりやすく説明したり、関係機関との連絡・調整を図ることも仕事です。

#### 社会福祉士

入所系、通所系、児童福祉系の事業所などにおいて、福祉の専門職員として知識・技術が求められる場面で幅広く役に立ちます。

#### 精神保健福祉士

入所系、通所系、訪問系の事業所などにおいて、精神保健の専門職員として知識・技術が求められる場面で幅広く役に立ちます。



## 保健・医療系



利用者の健康上のケアや医療的ケア・身体の障がいの機能回復(リハビリテーション)などを行う仕事です。仕事内容はそれぞれの職種によって異なります。

### 看護師・准看護師

入所系のほか、通所系の施設の一部で役に立ちます。医療的ケアが求められる場面では、特に求められる資格です。

### 理学療法士、作業療法士

入所系、通所系、児童福祉系の事業等においてリハビリを行う場面で役に立ちます。



障がい福祉の仕事をしてみたい!と思ったら…

社会福祉法人 北海道社会福祉協議会

### 北海道福祉人材センター

福祉人材無料職業紹介所

TEL / 011-272-6662

北海道福祉人材センター 検索



〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7 3階

※月曜日～金曜日9:00～17:00(受付は16:30まで)

北海道 労働局

### ハローワーク札幌

TEL / 011-562-0101 (代表)

### ハローワーク札幌東

TEL / 011-853-0101 (代表)

### ハローワーク札幌北

TEL / 011-743-8609 (代表)



北海道ハローワーク ホームページ

検索

※開庁時間:月曜日～金曜日 8:30～17:15

# SAPP<sub>U</sub>RO



《発行》札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課  
〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 TEL011-211-2938 FAX011-218-5181  
令和 5 年 (2023 年) 1 月発行



さっぽろ市  
01-F04-22-2389  
R4-1-163